

『hard and fast』

◇登場人物

- ・真弓
- ・景子
- ・都筑

とある飲食店の化粧室。

真弓と景子が、鏡の前で化粧を直しながら会話をしている。

景子 どう？ Jリーガーとの食事は？

真弓 やっぱオーラあるよね。Jリーガー、って言われただけでさ、なんか近寄りたいたいっていうか。

景子 え？ そう？

真弓 そりゃそうよ。でも、景子の彼と比べたら、都筑さんの方がだいぶ親しみやすいよね。

景子 (笑いなながら) ちょっと、それどういう意味？

真弓 別に変な意味じゃないよ。なんか・・・

景子、携帯を急に取り出し、画面を操作しだす。

真弓 景子の彼って、いかにもスーパースターって感じじゃん？

景子 (画面を見ながら) そう？

真弓 そうよ。よく捕まえたよね。ちょっと腹立たしいわよ。

景子、いつのまにか電話を耳に当てている。

景子 (電話に) どうしたの？

真弓 (気付かずに) そりゃあ、嫉妬よ、嫉妬。

景子 (電話に) うん。

真弓 (気付かずに) うん、って。憎たらしい女ね。

景子 (真弓の方をチラッと見て、電話に) やっぱその方が良いかな？

真弓 (気付かず) 良くないわよ。そういう言い方さ、私じゃなかったら嫌われちゃうよ。

景子 (電話に) わかった、そうする。

真弓 聞いている？ (景子を振り向く)

景子 (電話を切りながら) ごめん、ちょっと先戻るね。

真弓 え？ 待って、もう終わるから。

景子 大丈夫、焦らないで。(真弓の顔を鏡越しで指差し) ほら、まだ顔汚れてるよ。

真弓 それどういう意味？

景子 奇麗に仕上げてからじゃないと、席に戻っちゃダメよ。

真弓 ...わかった。

景子、化粧室から出て行く。

一人残された真弓、鏡に向かいアヒルみたいな口をつくり、目も二重にする。

間

顔を戻し、

真弓 よし！

真弓、化粧室を出て行く。

席に戻ると、四人席に都筑一人だけが座っている。

都筑 おかえりなさい。

真弓 あれ？ 一人？

都筑 山内は、なんか電話するからって外に……。

真弓 景子は？

都筑 真弓さんと一緒じゃなかったの？

真弓 へ？

真弓、あたふた。

都筑 どうしたの

真弓 え?! ……いえ……ちよつと。

真弓、都筑から少し離れ、携帯を取り出し電話をかける。

電話の相手は景子だった。

景子 はい。

真弓 はい、じゃないわよ。どこにいるの？

景子 え？ 日本。

真弓 ふざけてないで、はやく戻ってきてよ。

景子 二人で仲良くお喋りしててよ。

真弓 今日会ったばかりよ？ 何を話せば良いってわけ？

景子 そこは自分でなんとかしなさいよ。

真弓 ……でも、相手Jリーガーよ？

景子 なに？ 不満？

真弓 だって、Jリーガーって手が早いので有名じゃん。そこに女の子一人残して……。

景子 別に皆がそうって訳じゃないでしょ？

真弓 そうよ！ だって私、そういう話しか聞かないもん。

景子 そんなことないって。それに、真弓だってちよつとは期待してるんじゃないの？

真弓 バ、バカにしないでよ！

都筑、ビクツと体を震わせて驚く。

真弓、都筑の様子を窺う。

真弓 私はそんな軽い女じゃありません。Jリーガーだからって、簡単にはそういうの許さないんです。

景子 都筑さんは大丈夫よ。都筑さんじゃなくても、真弓なら大丈夫よ。

真弓 ちよつとそれどういう意味？

景子 頑張ってるね（電話を切る）。

真弓、画面を見ながら

真弓 もう……。

都筑 大丈夫？

真弓 え？！

間

都筑 座……つたら？

真弓 ……どこに？

都筑 (椅子を指差し) そこに。

真弓 そう……よね。

真弓、深呼吸し、椅子を引いて、都筑からかなり離れて座る。

間

都筑 遠くない？

真弓 え？

都筑 もうちよつと、近づいた方が……。

真弓 ……ええ……ちよつと待ってて。

真弓、立ち上がり都筑に背を向けて、景子に電話をかける。

景子 もしもし？

真弓 アンタどうやったの？

景子 え？

真弓 どうやってJリーガーをオトしたのよ？

景子 どうやったって……

真弓 色気か？ 得意の色気だな？ バカみたいに乳出して脚出してく

っついてりや落とせるんだな？

景子 あんたバカにしてるわけ？

真弓 だってアンタそのパターンじゃないじゃん。てことは、それやって

りやJリーガーとテンテンテンってことでしょ？

景子 まあ、その作戦もアリだと思うけど。

真弓 上等だあ、こらあ。やってやらあ。

景子 どうしたのよ？

真弓、電話を切る。

胸元を少し開け、スカートの丈も少しめくり上げる。

深呼吸し、都筑にかなり近づく。

都筑 (背中をのけ反らせながら) えっと……

都筑、真弓から少し離れる。

真弓、一瞬表情がこわばる。

都筑 真弓さんは、サッカーの試合結構観るんだよね。

真弓 うん。最近からなんだけどね。景子の影響でスタジアムに行くよう

になって。あの娘ったら、スタンドの最前列で髪振り乱してギャーギャー声援送るからさ、一緒にいてちょっと怖いんだよね。

都筑 うん、選手間ですげえ有名になってる。山内の彼女は取り憑かれてるって。

真弓 それにしても、都筑さんって、こうやって話していると、なんかJリーグガーっぽくないよね？

都筑 そうかな？

真弓 うん。(茶化すように) 本当にサッカー選手やってるわけ？

都筑 サッカーはしてるけど、チームに貢献できてるかはわかんないよね。

真弓 またまた。貢献しまくりじゃん。でもそういう部分だよな。

都筑 なにが？

真弓 そういう謙虚な所が、庶民っぽいというか。俺はサッカー選手だ！
って感じ、ないもんね。

都筑 まあ、俺ごときがそんな風にしてもね・・・山内とかがやれば様になるけど。

真弓 もう、好感度あげようとしてるな？

都筑 これで上がればいいんだけど。

真弓、脚を組んで胸元を強調する。

都筑、なんとか視線を逸らそうとするも、真弓が強引に視界に割り込んでくる。

真弓 もうまたそうやって。これがモテる男のテクニクですね。

都筑 いやいや全然モテないって。

真弓 絶対モテるよ。だってJリーグだもん。遊んでんしょ？

都筑 そんなわけないでしょ？ なんていうか、会話が苦手なんだよ

真弓 もう、この嘘つき。

真弓、頭を都筑の肩に預けようとする。

都筑、寸前で避ける。

真弓、一瞬都筑を睨みつける。

真弓 都筑さんは、休みの日は何してるの？

都筑 休みは、映画見たり本読んだり。

真弓 えー、そうなの？ 超インドアじゃん。(茶化すように) 本当にサッカー選手やってるわけ？

都筑 だって、休みの日だから。

真弓 じゃあさ、オススメの映画とか小説とかってある？

都筑 そうだね・・・俺昔からチャップリンの映画が好きでさ、そのなかでも・・・

真弓 (さえぎって) あー！

都筑 どうしたの？

真弓 いま言ったら忘れちゃうから、あとでメールして？

都筑 あそう・・・

都筑、鞆をガサゴソし、手帳を取り出す。

真弓 (携帯を取り出しながら) だからメルアド・・・

都筑 (さえぎって) それなら紙に書いて渡すからさ (手帳にタイトルを書こうとする)

真弓 ぎゃー!

都筑 どうしたの?

真弓 私、読み書きできないんだよね。

都筑 え?!

真弓 だから、あとでメールして?

都筑 あ、そう・・・じゃあメールも読めないんじゃない?

真弓 大丈夫。赤外線ついてるから。

都筑 あそう・・・ごめん、それはどうということ?

真弓 ・・・・だめか。

都筑 なにが?

間

真弓、手に持ってた携帯を遠くに投げる

都筑、それに気付き、怪訝な目で真弓と飛んでいった方向を見る。
やる。

真弓 あれ? 携帯がない。

都筑 いま投げたヤツじゃないの?

聞こえないフリをして探す。

都筑 ねえ、向こうに投げたヤツ。

真弓 あれ? ごめん、都筑さん。私の番号にかけてもらってもいい?
都筑 ・・・・わかった。

都筑、携帯を取り出すが、

都筑 ごめん、真弓さん。

真弓 どうしたの?

都筑 充電切れ。

真弓 え?・・・。

都筑 ごめん。

間

真弓 もう・・・なんなわけ?

都筑 え? どうしたの?

真弓 あんたさ・・・本当にサッカー選手やってるわけ?

都筑 まあ・・・。

真弓 じゃあもつと来いよ!

間

都筑 は?

真弓 Jリーガーなら、もつとガンガンに口説いてくるもんでしょ
うが! お前はそれでもJリーガーか!

都筑 いや、それは、別にJリーガーは皆がみんなそういう訳じゃ・・・

真弓 (さえぎり) うるさい！ ほら！ お前からもつと来いよ！ 口説いて来いよ！ お前のカウンターアタック見せてみるよ！

都筑 ちよつと、真弓さん・・・

都筑、あたふたしている。

真弓 なんだ、攻めることもできないのかい！ 情けない・・・そんな

ならな、Jリーガーなんか辞めちまえ！

都筑 え？

真弓 (狂気じみている) ほら、来いよお、口説きに来いよ、こっちは準備万端なんだよ！

都筑、暴れる真弓を必死に制止しようと試みるも、真弓に抱きつかれてしまいそうになり、躊躇している。

真弓 じゃあ、こっちから行かせてもらおうよ。

真弓、都筑を追いかける。

都筑、必死に逃げる。

と、そこに景子が戻ってくる。

景子 ちよつと！

真弓 おや？ 景子じゃないかい。

景子 どうしちゃったのよ、アンタのそのキャラ！

真弓 もう一人のJリーガーはどうしたんだい？

景子 トイレだけど。(都筑に) 何があったの？

都筑 わかんないよ！ どうすりゃいいんだよ！

真弓 私が、この男のJリーガーとしての選手生命を終わらせてやるんだ。覚悟しろ。(都筑に飛びかかろうとする)

都筑 うわ！(屈んで身を守ろうとする)

景子 やめて！(身を挺して真弓を止める)

三人、ドタドタと崩れるように重なる。

間

景子 (立ち上がり) 真弓、なにがあったの？

真弓 なんでもない。

都筑 なんでもなくないでしょ！

景子 都筑さん、真弓に何かしたの？

都筑 そんなわけないでしょ！

真弓、景子の陰に隠れる。

景子 何にもないのに、真弓がこんな風になっちゃいけないでしょ？

真弓 (景子に泣き付く) 怖かった・・・。

景子 (真弓を慰めながら) もう、最悪。

都筑 違うよ、なにか誤解してるよ。

景子 うるさい！ 私の友達を悲しませるヤツは、絶対許さないんだから！

都筑 えゝ・・・。

景子 真弓、大丈夫？

真弓 うん。ありがとう、景子。（都筑を指差しながら）こいつ、生理的に無理！

間

照明 F・O

了